

# わがまち再発見!!

シリーズ 文化財の紹介

対馬市教育委員会 文化財課

0920(54)2341

## 『地搗き』

大勢の人手を要する家普請の際の地搗き、建前、屋根葺などは村中が協力して行い、いくらか形を変えながら今に続いています。

この古くからの慣行は、小船越では大正年代初め頃までは家普請をする家は、その年の正月の初寄りの際、その年に家普請をする旨を申し出て村中に周知し、その了解を求めました。これは古くから、家の建前は春さが善しとされ、その時期が村の人々の大切な生業であるワカメ、ヒジキ等の海藻採取時期になるので、そういう慣行ができたのであると言われています。

この家普請の際の協同行は、吉日を選んで行う地搗きから始まります。

地搗きは、村中の家々から働き手の若夫婦を中心に多くは男女一人宛が必ず出動し、頂上に御幣を結えた地搗き櫓の周囲に勢ぞろいして新築される家の床柱の柱根から搗き始めて敷地の柱根のすべてを搗き固めます。

村ののど自慢の首頭で始まる美しい地搗き唄が終日賑やかに流れて当家のめでたい地固めをお祝いするのです。

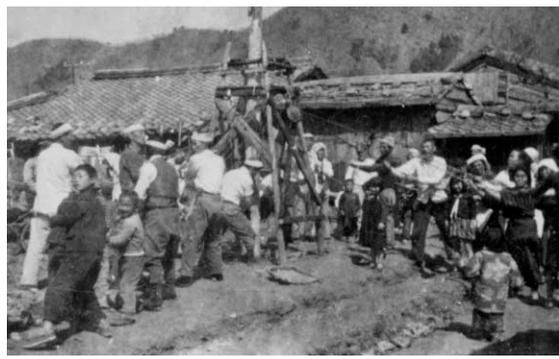
新築の当家では、できるかぎりのごちそうを用意して贈ります。それはまさに村中のお祭りでした。こうして建前と屋根葺きまで村中の協力が続くのです。

この家普請の古くからの協同行は、最近では業者の請負工事で行われることが多くなり、地搗きや、建前瓦葺きにも機械が使われることが多くなって大きく変わ

わってきました。

しかし、まだ人手もいる建前や瓦葺きには、わずかに昔の面影が残っています。この互助と祝意をこめたい古く協同行も、これからもっと大きく変わっていくことでしょう。

今年28日に対馬市交流センターで開かれる「対馬島郷土芸能発表大会」で地搗きが再現されます。



対馬の民俗芸能

# 対馬島 郷土芸能発表大会

20周年記念

日時：平成22年11月28日  
開場12:00 開演13:00

場所：対馬市交流センター イベントホール

入場無料



当日は、会場の皆さんも一緒に『地づき』が体験できます。お気軽にご参加下さい。



主催 対馬島郷土芸能保存会

事務局 / 〒817-1701 対馬市上対馬町比田勝925-2  
事務局長 位下文晴 TEL 090 (7385) 3506 FAXの場合は 0920-54-3080 (山崎まで)